

「ホワイトデータセンター構想のご案内」

雪冷熱を活用した省エネ型データセンターの実現に向けて

約3000tの雪が
夏でも融けずに残っています。

北海道美唄市では、冬に降り積もった雪を冷房や冷蔵などのエネルギーとして活用する研究を実施しており、今年は貯雪量約3000トシの雪山を造成しました。また、稼働中のサーバー室の雪冷房導入実験も行なっています。ぜひこの機会に、北海道の冷涼な外気と雪冷熱エネルギーを体感してみませんか。

視察会スケジュール

7月27日（金）

- 9：30 羽田空港発（ANA、JAL）
- 11：05 新千歳空港着
※バスで送迎（途中昼食）
- 13：30 美唄着
- 13：30 セミナー
現地視察
（内容は右記の通り）
- 17：30 懇親会（美唄焼き鳥 福よし本店）
- 19：16 JR 美唄発
- 19：50 札幌駅着（20：31 新千歳空港着）

13：30～17：00 セミナー・視察会

※セミナー

「環境未来都市構想～農産住複合体の形成と展開」

室蘭工業大学 媚山政良

「雪国の未来を拓く ホワイトデータセンター構想」

工学博士 本間弘達

「北海道・空知団地の通信インフラ状況について」

HOTnet 北海道総合通信網（株）

「雪堆積場の雪冷熱利用技術に関する研究について」

（独）土木研究所 寒地土木研究所

※現地視察

JAびばい雪蔵工房（全空気循環式）～雪山見学～

ハイクセンターサーバー室（間接冷水循環式）

※航空チケット等は各自でお手配願います。

※視察は7月中なら随時可能ですので、気軽にご連絡ください。

美唄市商工労働課 TEL0126-63-0111（担当：村橋・土屋）

【Facebook 美唄自然エネルギー研究会】もご覧ください。

日帰り出張も可能な「東京ー美唄」の距離感も感じていただければ幸いです。

JA びばい 米穀雪冷温貯蔵施設「雪蔵工房」



ARTE PIAZZA BIBAI



名物美唄焼き鳥